

認知症ケアが上達する薬の知識

仙台
会場

薬によってお年寄りがどう変わるかを知らなければ、
これからの高齢者介護はできない！

盛岡
会場

2019年

日時: 6月25日(火) 10:30~16:00

会場: トークネットホール仙台
(視聴覚室)

(宮城県仙台市青葉区桜ヶ岡公園 4-1)
☆ 地下鉄南北線「勾当台公園」駅下車
「公園2」出口から徒歩10分

2019年

日時: 6月26日(水) 10:30~16:00

会場: アイーナ (いわて県民情報交流センター)
(会議室802)

(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)
☆ JR「盛岡」駅より徒歩4分

< 認知症介護&医療の全てが分かる1日コース >

【講師】

ひがしだ つとむ
東田 勉



フリーライター。介護・福祉・医療分野の綿密な取材をもとに執筆した著書は多数。
2014年に刊行された『認知症の「真実」』(講談社現代新書)はベストセラーに。長尾和宏医師との共著『認知症の薬をやめると認知症がよくなる人がいるって本当ですか?』(現代書林)、村瀬孝生氏との共著『認知症をつくっているのは誰なのか』(SB新書)、近著に『完全図解 世界一役に立つ介護保険の本』(講談社)がある。

10:30 ~ 11:30	認知症医療の最前線の動き なぜ認知症はこんなに増えたのか/海外から批判されている日本の認知症対策/症状による4大認知症の見分け方/高齢になるほど増える合併と移行
11:45 ~ 12:45 (昼食)	抗認知症薬のメリットとデメリット 中核症状とBPSDへの薬の使い分け/抗認知症薬の増量規定/いまさら聞けないアリセプトの作用と副作用/認知症のコミュニケーション障害にどう対応するか
13:45 ~ 14:45	高齢者への薬物療法の極意 第一線の認知症医が導き出した結論/抗認知症薬が認知症を悪化させる/コウノメソッドの画期的な投与方法/リバスチグミンとシロスタゾール/意識障害とせん妄への対応
15:00 ~ 16:00	介護職は何ができるのか デビルメソッドからお年寄りを救い出せ/声をあげ始めた医師たち/アルツハイマー病の真の問題とは何か/心理学からのアプローチと介護からのアプローチ

*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合のみ一週間以内にご連絡申し上げます。

【受講料：7,000円】

*受講料は当日会場で承ります。

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 榊円窓社内

お問合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

Fax : 042-306-3772

<参加人数>

<参加者名>

*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>

6/25(火) 仙台 ()名
6/26(水) 盛岡 ()名